



# みやかわ

会津美里町立宮川小学校  
令和3年度学校だよりNo.26

令和3年10月27日

会津美里町立宮川小学校長 星 潔

## 「みやかわまつり」ありがとうございました！

10月16日（土）に「みやかわまつり」を実施しました。様々な制限があり、大変ご不便をおかけしたと思いますが、たくさんの皆様に、子ども達の活躍をご覧いただき感謝しております。「来る、見る、褒める」デーのとおり、ご家庭に帰ってから、子ども達をたくさん褒めていただいたと思います。「チーム宮川」がまた1段階レベルアップした1日となりました。本当にありがとうございました。



1年生の開会の言葉です。

皆様にお出でいただきありがとうございます。

1年生  
「きらめけ！  
きらきら1ねんせい」



2年生  
「力を合わせて 生き生き  
ぐんぐん！」

3年生  
「いっぱいっぼ前へ！  
届け3年生の元気」

4年生  
「チャレンジ4年生!!」



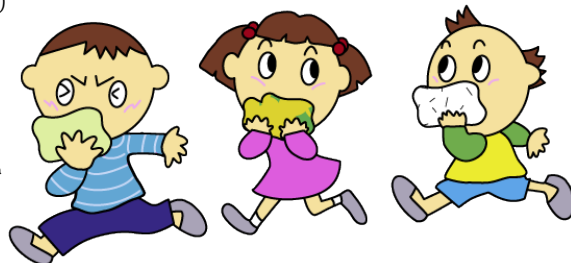
5年生  
「心をひとつに自信をもって  
全力を届けよう！」

6年生  
「トライ!いつも笑顔で  
楽しい6年生」



## 避難訓練

10月22日（金）に休み時間に地震が発生した設定で「避難訓練」を実施しました。今回は休み時間発生の設定だったので、子ども達への予告はありません。子どもたち自身が、放送をしっかりと聞き、自分で判断し、避難することになります。普段の生活が問われます。子ども達は、突然のことだったのですが、放送をしっかりと聞き避難することができました。地震や火事がいつどこで発生するかは誰にも分かりません。だからこそ、普段の訓練や知識が大切になります。学校ではこれからも子ども達の安全意識を高めるための指導をして参ります。ご家庭でも避難場所等の再確認をどうぞよろしくお願いいたします。



## 校長のひとりごと

私事ですが先日父が亡くなりました。告別式に際しましては、PTAより花輪を贈っていただきました。心より御礼申し上げます。

それにしても別れは突然にやってくるものです。1ヶ月ほど前から入院し、少しずつ身体が衰えてきていたとはいえ、やはり急なことでした。きちんと顔を合わせて話したのはお盆が最後になってしまいました。入院してからは、新型コロナウイルス感染症の影響で、顔を合わせることもなかなかできませんでした。顔を合わせることができなかった点が、父にとっても、私たち家族にとっても、ボディブローのように効いてきたような気がします。そういう点でもコロナは辛いです。

私の父は教師でした。以前の学校だよりも記述しましたが、小さなころから様々な夢を持っていた私が、教師という道を選んだのも父の大きな姿があったからです。私の人生の道しるべとなってくれた父には心から感謝しています。

そこで自分はどうか、我が子に大きな背中を見せて、人生の選択に良い影響を与えてきたのかと考えさせられました。3人の子どものうち1人は働いていますし、もう1人も就職先が決定しています。1番下の子も大学で自分のやりたいことがおぼろげながらも見えてきているようです。我が家はもうすでに子ども達が、自分の道が決定し、前に進むだけですが、保護者の皆様はこれから親の背中を、親の生き様を、子ども達にたくさん見せていく時期だと思えます。ぜひその背中で、お子様を良い方向へ導いてほしいと思えます。

また今回改めて感じたことは、その瞬間、瞬間を大切にしていかなければいけないということです。先ほども記述した通り、私が父と直接話したのはお盆が最後でした。もちろんこれが最後になるかもしれないとは、全く思っていませんでした。そうだと分かっていたら、もっといろいろな話をしたり、大切なことを聞いておいたりすることができたのに・・・と後悔が残ります。だからこそ人との出会いを大切にし、一期一会の気持ちで、常に接していくことが大切だと父が教えてくれたような気がします。そんな父に感謝します。

私たち「チーム宮川」も運命の糸で出会った仲間です。この出会いに感謝いたします。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

ホームページもぜひご覧ください！

